

平成30年度  
一般財団法人松本市芸術文化振興財団  
事業報告書

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

## 第1 財団運営の総括

### 1 会議の開催状況

年月日	名称	提出議案等
30.4.1	第1回理事会（書面決議）	・評議員会の招集について
30.4.1	第1回評議員会（書面決議）	・理事及び監事の選任について
30.6.6	第2回理事会	・平成29年度事業報告及び決算報告について ・公益目的支出計画実施報告書及び公益目的支出計画実施完了確認請求書の提出について ・評議員会の招集について
30.6.29	第2回評議員会	・平成29年度事業報告及び決算報告について ・公益目的支出計画実施報告書及び公益目的支出計画実施完了確認請求書の提出について
30.9.13	第3回理事会（書面決議）	・平成30年度収支補正予算（第1号）について ・評議員会の招集について
30.9.21	第1回評議員・理事・監事合同会議	・平成30年度自主事業実施状況等について ・市民芸術館の情報発信型事業について
30.9.21	第3回評議員会	・平成30年度収支補正予算（第1号）について
30.9.28	第4回理事会（書面決議）	・評議員会の招集について
30.9.28	第4回評議員会（書面決議）	・評議員の選任について
30.12.20	第5回理事会（書面決議）	・平成30年度収支補正予算（第2号）について ・評議員会の招集について
30.12.27	第5回評議員会	・平成30年度収支補正予算（第2号）について
30.12.27	第2回評議員・理事・監事合同会議	・平成31年度事業概要について
31.3.20	第6回理事会	・平成30年度収支補正予算（第3号）について ・平成31年度事業計画及び収支予算について ・評議員会の招集について
31.3.27	第6回評議員会	・平成30年度収支補正予算（第3号）について ・平成31年度事業計画及び収支予算について

## 2 所管業務

平成30年度は、松本市から指定管理者の指定を受けた、美術館施設2館、文化芸術施設3館において、施設ごとに運営目標を定め「多彩で特色ある自主事業」と「幅広い市民利用の促進」とのバランスを図りながら、管理運営の効率性を追求するとともに、市民に親しまれる館運営に努めてまいりました。

特に自主事業では、各施設の強みを活かした事業を実施するとともに、地元にはゆかりのある出演者による公演、芸術性の高い作品から娯楽性のある作品の公演等、幅広い事業を行うことで、文化芸術活動の普及を図りました。

## 3 厳しい財政状況への対応

### (1) 経費の縮減

依然として厳しい財政状況のなかで、国をはじめとする助成制度の積極的な活用により、自主事業の財源確保を図るとともに、コスト意識を持ち効率的な事業運営による経費の縮減に努め、市民の文化芸術にふれる機会や活動の場を提供しました。

### (2) 施設の大規模改修

まつもと市民芸術館では、改修工事に伴い施設の一部が使用できなかったことから、県内各地に赴き、劇場設備の整わない場所で上演し、作品を創造発信するとともに、収入の確保に努めました。

## 4 環境問題への対応

省エネルギー推進のため、利用状況に応じた開館時間の短縮、冷暖房の適切な温度設定、不用な照明をこまめに消灯するなど、積極的に取り組みました。

また、音楽文化ホール、波田文化センターに続き、まつもと市民芸術館においても新電力への契約切替により、太陽光や風力など自然エネルギー由来の電力を使用しています。

## 5 財団機能強化

### (1) 経営の健全化

会計・税務業務を税理士に委託し、事務の適正化を図りました。

職員のコンプライアンスに対する意識高揚とコスト意識向上を図るため、職員研修を実施しました。

### (2) 財団改革

「財団改革の基本方針」（平成18年3月策定）並びに松本市の「外郭団体等への市の関与のあり方の基本方針」に基づく経営計画に沿い、財団の機能強化を図りました。

## 6 協働事業

「信州・まつもと大歌舞伎」を全8公演開催し、約1万人が鑑賞しました。また、6つの関連公演を実施し、伝統文化に触れられる機会を作りました。

市民活動委員会による市民活動事業は、市民サポーター及び市民キャストの関連公演への参画を通じ、市民との協働の推進を図りました。

## 7 職員体制

平成31年3月31日現在

単位：人

区分		部長級職名	人数	課長級職名	人数	係長級職名	人数	職名等	人数	計
事務局	市職	局長	1	次長兼会計課長	1	次長補佐兼会計係長	1	一般事務	1	4
	財団							一般事務	1	1
	計		1		1		1		2	5
美術館	市職			副館長	1	副館長補佐	2			3
	財団							一般事務 売店事務	1 1	2
	計				1		2		2	5
梓川アカデミア館	市職			館長 (美術館副館長兼務)		館長補佐 (美術館課長補佐)				
	財団							一般事務 学芸員	1 0	1
	計								1	1
音楽文化ホール	市職			館長補佐	1			一般事務	1	2
	財団	館長	1			プロデューサー	1	一般事務 企画営業 企画広報 オルガニスト	3 1 1 1	8
	計		1		1		1		7	10
市民芸術館	市職			事務長	1	係長	1			2
	財団	芸術監督 支配人	1 1			プロデューサー	1	一般事務 企画制作 舞台技術	5 6 7	21
	計		2		1		2		18	23
波田文化センター	財団			館長 (芸術館支配人兼務)		係長 (企画制作事務)	1	一般事務 舞台技術	1 1	3
	計						1		2	3
合計	市職		1		4		4		2	11
	財団		3		0		3		30	36
	計		4		4		7		32	47

## 第2 各施設の事業報告

### 1 松本市美術館

#### 活動の概要

#### 1 基本目標

- (1) 松本市美術館が市立の施設であることを十分認識して、法令を遵守するとともに、利用者サービス向上に取り組みます。
- (2) 美術館が目指す「四つの場」〈鑑賞・表現・学習・交流の場〉を踏まえた管理運営を行い、美術館が生涯学習の拠点として市民に親しまれ、生きがいと潤いのある市民文化の醸成が図られることを目指します。

#### 2 平成30年度の重点的な取組みの成果

##### (1) 草間彌生展への運営協力

受付監視業務やミュージアムショップの運営を中心とした協力体制を確立させ草間彌生展実行委員会と連携し、円滑な運営に協力しました。

##### (2) 施設管理・来場者サービスの向上

お客さまに「来てよかった」、「また利用したい」と思ってもらえるよう、ホスピタリティ（思いやり）の向上に努めるとともに適切な施設・設備の維持保全等を図り、お客さまにとって快適な環境の提供に努め、次の業務を行いました。

また、急増する外国人対応として英語スタッフの配置や館内表示のバイリンガル化を図ると共に、クレジットカード決済を導入しサービスの向上を図りました。

ア 受付・監視業務：受付・券売、常設展示室の監視

イ 貸館業務：市民ギャラリー、多目的ホール等の利用申込受付、利用にあたっての支援等

ウ 管理業務：設備保守点検・清掃、警備業務による快適な環境維持等、施設管理

##### (3) ミュージアムショップ運営

常設・企画展示室に続く第3の展示室と位置づけ、お客様に「夢をお持ち帰りいただく空間」を目指した魅力あふれるショップ運営に取り組みました。

《販売状況》

(単位：円)

期首在庫(a)	期中変動分				売上原価
	期中仕入(b)	期末在庫(c)	棚卸減耗損(d)	商品評価損(e)	(a+b)-(c+d+e)
26,267,507	41,893,699	34,778,543	19,132	20,938	33,342,593
(期中販売額)	56,918,949	—	(売上原価) 33,342,593	= (商品販売益)	23,576,356

#### 3 利用促進対策の成果

- (1) 施設管理業務等に関しては、来館者アンケート等利用者の意見を参考に運営の改善を図りリピート利用の促進に努めました。(アンケート回答者：1,899人)
- (2) 子育て家族にも気軽にアートを楽しんでもらうため「子育てパパ・ママの美術鑑賞日」を24回設定し、延べ24人の託児を行いました。
- (3) 美術館ホームページについて、運用を担う指定管理者の立場から、より効果的な広報に結びつくものとなるよう工夫しました。

事業内容 (市直轄事業) 《参考》

区分 番号	事業名称等		開催時期	支出見込 (千円)	収入見込 (千円)	
	事業内容				目標人員(人)	事業収入
1	企画展示		159,171			
総括			目標 98,500	-	-	-
			達成率 161.6%	-	-	-
平成30年度の企画展開催にあたり、広報PRなどを中心に積極的な事業協力を行いました。						
1	草間彌生展 市制施行110周年・美術館開館15周年記念として開催		平成30年3月3日～7月22日	143,453 (総数)	0	0
2	太田南海展 松本市出身の彫刻師・太田南海を顕彰する特別展		平成30年9月15日～11月25日	10,390	0	0
3	70歳以上の公募による美術展 「第8回老いるほど若くなる」		平成31年3月2日～4月7日	5,328 (総数6,805)	0	0
2	常設展示		52,267			
総括			目標 18,807	-	-	-
			達成率 277.9%	-	-	-
姉妹都市連携事業や特集展示等を開催した常設展示室、上條信山・田村一男記念展示室、池上百竹亭コレクションの展示PRなどを積極的に行いました。						
1	姉妹都市連携企画 藤沢市浮世絵コレクション展 藤澤浮世絵館の所蔵作品から「江の島」をテーマに展示		平成30年8月14日～9月30日	(17,968)	0	0
2	新収蔵作品おひろめ展 平成29年度に新たに収蔵した作品のお披露目展		平成30年10月2日～12月24日	(12,907)	0	0
3	関四郎五郎展 松本出身の関四郎五郎が描いた信州の風景画を展示		平成30年12月27日～31年3月31日	(12,809)	0	0
4	常設コレクション 草間彌生 一魂のおきどころ 上條信山記念展示室 田村一男記念展示室 池上百竹亭コレクション		通年			
合計	7事業		211,438			

## 施設利用状況

### 1 観覧者数 開館日数315日（29年度315日）

施設		30年度	29年度	前年度対比	
				増減	増減率
有料	個人（人）	164,459	97,019	67,440	69.5%
	団体（人）	4,597	2,678	1,919	71.7%
	計（人）	169,056	99,697	69,359	69.6%
無料（人）		42,382	30,692	11,690	38.1%
合計		211,438	130,389	81,049	62.2%

### 2 施設別利用状況

施設		30年度	29年度	前年度対比	
				増減	増減率
市民ギャラリー	利用日数（日）	296	273	23	8.4%
	利用可能日数（日）	315	315	0	0.0%
	利用率（%）	94.0%	86.7%	7.3ポイント	
講座室	利用日数（日）	183	247	△64	-25.9%
	利用可能日数（日）	315	315	0	0.0%
	利用率（%）	58.1%	78.4%	△20.3ポイント	
多目的ホール	利用日数（日）	243	241	2	0.8%
	利用可能日数（日）	315	315	0	0.0%
	利用率（%）	77.1%	76.5%	0.6ポイント	

### 3 施設利用者数

	30年度		29年度		前年度対比		
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	増減率
市民ギャラリー等（人）	68	67,185	91	78,817	-23	△11,632	-14.8%
講座・講演会・コンサート等（人）	221	4,670	429	8,554	-208	△3,884	-45.4%
合計	289	71,855	520	87,371	-231	△15,516	-17.8%

### 4 利用料金収入【参考】

	30年度	29年度	前年度対比	
			増減	増減率
施設使用料	6,055,080	6,150,930	△95,850	-1.6%
合計	6,055,080	6,150,930	△95,850	-1.6%

## 2 松本市梓川アカデミア館

### 活 動 の 概 要

#### 1 基本目標

- (1) 松本市梓川アカデミア館が市立の施設であることを十分認識し、法令を遵守するとともに、利用者サービスの向上に取り組みます。
- (2) 梓川地区の歴史と文化遺産を今に伝える資料展示のほか、松本市西部地区の文化・芸術の拠点として市民に親しまれ、生きがいや潤いのある市民文化の醸成が図られることを目指します。

#### 2 平成30年度の重点的な取組みの成果

- (1) 29年度から松本市美術館との一体管理となったため、業務にあたっては美術館と連携・協力しながら管理運営を行いました。
- (2) 施設全体を良好な状態に保ち、利用される皆様に気持ち良くご利用いただくために、利用者アンケートの結果などを参考に相手の立場に立った親切な対応を心がけました。
- (3) 梓川地区及び松本市出身の作家の顕彰と共に、梓川地域に根ざした事業として昨年度発足した「梓弓研究会」の勉強会を月1回開催。また、梓弓の論文を執筆した愛知大学名誉教授西宮秀紀先生による特別講演会を開催しました。梓弓を通じ、地元愛と誇りが高まる契機に繋がりました。
- (4) 館内にあるカモシカ等のはく製を活用した「はくせいお話し会」を今年度新たに実施し子ども向けワークショップの充実を図りました。

#### 3 利用促進対策の成果

- (1) 1階アクセスギャラリーを「みんなのアトリエ」として一般開放し、新規ギャラリー利用者につながるきっかけとなるよう働きかけました。また、ギャラリー利用者は、地区内に限らず、地区外の利用者も増加してきました。
- (2) 社会見学に梓川小学校の3年生163人、6年生34人が来館、インターンシップ（中学生1名）の受け入れで、若者の関心を高めることにつながりました。
- (3) 社会教育事業のための見学を受け入れ、地区外の教育現場や公民館などへ、アカデミア館を広く知っていただくきっかけとなりました。
- (4) 地域の解説ボランティア6名が民俗資料説明コンシェルジュとして協力し活動することで交流促進、高齢者の生きがいづくりにつながりました。
- (5) 広報誌「アカデミア館 館便り」を月1回発行。また、プレスリリースによるマスコミへの情報発信等、より効果的な周知に努めました。

事業内容

区分 番号	事業名称等		開催時期	支出見込 (千円)		収入見込 (千円)	
	事業内容			目標人員(人)	事業収入	市委託料又は補助金	
1	常設展示		1,846	33	-	-	
総括	初めて梓川の地を訪れる方も、多く来館されました。地域の幅広い情報を知ってもらえたようなので、より多くの発見を得てもらえるよう、絵画の展示等に力を入れたい。		目標	2,000	-	-	-
			達成率	92.3%	-	-	-
1	常設展示	通年	1,846	16	0	0	
梓川ゆかりの作家を中心とした絵画や彫刻等の美術作品および、民俗資料、地元出土の土器や写真パネル等のほか、山岳写真、各年代で活躍したクラシックカメラ、8ミリ、16ミリ撮影機等を展示							
2	アカデミア館夏休み企画「洞澤今朝夫の夏が来た！」	平成30年7月14日～8月19日	(283)	8	0	0	
アカデミア館収蔵作品より、地域に愛された彫刻作家洞澤今朝夫の夏を満喫する作品約20点の展示							
3	梓弓研究会「その“弓”を見てあなたは何を考えるか？」パネル展	平成30年7月5日～9月2日	(1,827)	9	0	0	
研究会会員所有の弓を展示し、会員の見解をパネルで紹介 見た人にも「何を考えるか」記入してもらう参加型の展示 併せて筑摩神社の弓の調査報告の紹介							
2	企画展示		2,326	170	-	-	
総括	毎年楽しみにしている方も多く、今年度も大きな集客がありました。来年は、より作品に触れて楽しめる企画を開催します。		目標	2,800	-	-	-
			達成率	83.1%	-	-	-
1	押し花アート展	平成30年9月21日～24日	340	10	0	0	
押し花アート作品の展示							
2	企画展「外池庄治油絵展」	平成30年11月23日～12月9日	317	160	0	0	
大町市在住の洋画家、メルヘンチックな音楽をテーマとした作品を中心に展示							
3	第18回信州梓川賞展（松本市委託事業）	平成31年2月11日～3月10日	1,669	0	0	0	
梓川流域の風景・文化・行事を描いた絵画等の公募展							
3	ワークショップ・学習講座		421	48	-	-	
総括	信州押花文化協会中信支部協力による、押花体験会及び、松本の伝統文化でもある七夕人形作りの講座を開催し、子どもから高齢者まで楽しんでもらえました。より幅広い地域の方に来館していただけるきっかけとなりました。		目標	130	-	-	-
			達成率	323.8%	-	-	-
1	七夕人形作り講座	平成30年7月7日	28	13	0	0	
松本の伝統文化である七夕人形の普及、伝承							

区分 番号	事業名称等		開催時期	支出見込 (千円)	収入見込(千円)		
	事業内容				目標人員(人)	事業収入	市委託料又は 補助金
2	はくせいお話し会		平成30年8月11日				
	講師による動物の第二の生きかたを学ぶ		19	5	0	0	
	3	押し花体験会		平成30年9月21日～24日			
		花いっぱい運動の松本にちなんだ押し花体験会		200	20	0	0
	4	梓弓研究会		平成30年4月～平成31年3月			
		梓川の象徴でもある梓弓及び梓の木についての考察		174	10	0	0
4 コンサート			120	86	0	30	
総括	非常に質の高い演奏を、間近で聴いていただきました。良い感想を寄せてくださる方も多く、大変好評でした。		目標	120	-	-	-
			達成率	100.0%	-	-	-
1	梓川アカデミア館企画「ウィンターコンサート」		平成30年12月15日				
	信州大学交響楽団による弦楽四重奏		120	86	0	30	
5 講演会			125	37	0	0	
総括	定員が満席になり、地元の方々の地域への愛着を再確認する講演会となりました。		目標	120	-	-	-
			達成率	104.2%	-	-	-
1	梓弓研究会 特別講演会「信濃の国と梓弓」		平成30年10月20日				
	愛知大学名誉教授西宮秀紀氏を講師に招いた講演会		125	37	0	0	
計		12事業	4,838	374	0	30	

## 施設利用状況

### 1 観覧者数 開館日数309日

施設		30年度	29年度	前年度対比	
				増減	増減率
常設展	有料（人）	445	439	6	1.4%
	無料（人）	1,401	747	654	87.6%
	計（人）	1,846	1,186	660	55.6%
企画展（人）		2,326	2,154	172	8.0%
合計		4,172	3,340	832	24.9%

### 2 施設別利用状況

施設		30年度	29年度	前年度対比	
				増減	増減率
ギャラリー	利用日数（日）	217	178	39	21.9%
	利用可能日数（日）	306	305	1	0.3%
	利用率（%）	70.9%	58.4%	12.6ポイント	
第2ギャラリー	利用日数（日）	198	51	147	288.2%
	利用可能日数（日）	306	305	1	0.3%
	利用率（%）	64.7%	16.7%	48.0ポイント	
アクセスギャラリー	利用日数（日）	227	212	15	7.1%
	利用可能日数（日）	306	305	1	0.3%
	利用率（%）	74.2%	69.5%	4.7ポイント	
屋外施設	利用日数（日）	1	1	0	0.0%
	利用可能日数（日）	309	305	4	1.3%
	利用率（%）	0.3%	0.3%	△0.0ポイント	

### 3 施設利用者数

	30年度		29年度		前年度対比		
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	増減率
ギャラリー・第2ギャラリー	42	12,661	33	11,881	9	780	6.6%
アクセスギャラリー	15	11,334	12	5,885	3	5,449	92.6%
屋外施設	1	1,600	1	1,800	0	△200	-11.1%
合計	58	25,595	46	19,566	12	6,029	30.8%

### 4 利用料金収入【参考】

	30年度	29年度	前年度対比	
			増減	増減率
施設使用料	996,050	941,360	54,690	5.8%
合計	996,050	941,360	54,690	5.8%

### 3 松本市音楽文化ホール

#### 活 動 の 概 要

##### 1 基本目標

市民の音楽文化の振興と福祉の増進を図ることを目的に設置された施設として、また音楽文化に係る創作、研究、練習、発表及び鑑賞等のための専門性の高い施設として、次の項目を基本目標に掲げ管理・運営を行います。

- (1) 音楽専門ホールとして、国内外の優れた音楽家を招聘し世界最高水準の演奏を提供するとともに、優れた演奏家による高校生等を対象としたクリニックの開催を通じ、音楽技術の向上を図ります。
- (2) 松本市出身者や松本市在住で、活躍している演奏家による演奏会やセミナーを企画するとともに、市民や音楽団体との共催事業を通じて市民の音楽文化の向上を図ります。
- (3) 県内唯一のコンサート用オルガン及びホール所有のチェンバロを活用した演奏会や講習会等を開催し、特色ある事業を展開します。
- (4) 地域に密着した施設として、音楽愛好団体等への活動支援や、積極的な育成援助を行います。

##### 2 平成30年度の重点的な取組みの成果

- (1) 国内屈指の音響を誇る音楽専門ホールにふさわしい最高のクオリティの演奏家を招き、市民の音楽経験を豊かなものとすることができました。
- (2) 松本にゆかりのアーティストの紹介、松本市を中心に活動している音楽団体との共催事業を通じて、地域の音楽文化の向上を図りました。
- (3) 29年度のパイプオルガン設置30周年を記念してオルガンと合唱の新作を委嘱、市民合唱団との記念演奏会を開催して成功を収めました。また、新たに導入されたポジティブオルガンを活用したコンサートなど、オルガン事業が一層充実したものとなりました。

##### 3 利用促進対策の成果

- (1) 利用者懇談会における音楽愛好団体等の意見を参考に、より利用しやすい施設となるよう常に改善を図りました。
- (2) 自主事業の企画にあたっては、コンサート時のアンケートを参考とし、多くのお客様にご来場いただけるよう工夫を重ねました。また、託児サービスの導入、U-25料金の導入、公共交通機関の利用を狙った公演開始時刻の設定など、より幅広い層が来場しやすい仕組み作りに取り組みました。
- (3) 自主事業の広報については、新聞記事の掲載数やラジオ番組等での告知回数、SNSの閲覧数ともに増加しました。また、プレイベントの実施などの新たな試みも加えて、多角的な広報活動を展開しました。

事業内容

1 自主事業

区分 番号	事業名称等	開催日	支出 (千円)		収入(千円)	
	演奏会内容	集客数(人)	事業収入	市委託料又は補助金		
1	招聘事業	2,236	24,104	7,241	16,863	
総括	目標	4,750	-	15,170	-	
	達成率	47.1%	-	47.7%	-	
	国内外で高い評価を受け、注目されている演奏家を招聘し、優れた音響を誇る音楽専門ホールにふさわしい、クオリティの高いコンサートを市民に提供しました。					
1	ディオティマ弦楽四重奏団	6月9日(土)				
	巨匠ブーレーズの信頼篤いフランスの弦楽四重奏団。	120	2,000	328	1,672	
2	ティル・フェルナー ピアノリサイタル	7月11日(水)				
	本場ウィーンのピアニストで聴くオール・シュールト	161	2,434	508	1,926	
3	キャロリン・サンプソン×フライブルク・バロック・オーケストラ	10月24日(水)				
	ドイツきっての古楽オケとバロック界最高のソプラノの顔合わせ	238	6,318	1,353	4,965	
4	山崎伸子チェロリサイタル	11月17日(土)				
	近年ことに評価が高い、齋藤秀雄最後の直弟子	194	1,252	581	671	
5	エル＝バシヤ ピアノリサイタル	12月9日(日)				
	スタインウェイとベーゼンドルファー、2台のピアノの弾き比べ	478	1,820	1,448	372	
6	VOCES 8	12月21日(金)				
	平成26年に大好評だった英国のア・カペラグループ	231	4,098	920	3,178	
7	ヘンリー・フェアーズ オルガンリサイタル	1月19日(土)				
	近年高く評価されている英国のオルガニスト	240	945	431	514	
8	アントネッロ「天正遣欧少年使節の物語」	2月2日(土)				
	バロックより古い音楽を得意とする古楽アンサンブル	189	2,494	579	1,915	
9	御喜美江 アコーディオンリサイタル	3月2日(土)				
	クラシックアコーディオンの第一人者	173	841	535	306	
10	カレファックス・リード・クインテット・アムステルダム	3月23日(土)				
	リード楽器5人によるユニークなアンサンブル	212	1,902	558	1,344	

2 自主企画事業		3,462	8,417	2,791	5,626
(1) 特別自主企画事業		1,345	5,767	1,660	4,107
総括	目標 達成率	1,250	-	2,240	-
		107.6%	-	74.1%	-
松本市にゆかりのある演奏家によるコンサートを中心に、多彩なジャンルのコンサートを開催しました。					
1	オルガン設置30周年記念コンサート 「私が、もういちど、生まれ変わる日。」	4月15日(日)			
	委嘱新作を市民合唱団と共に歌い、オルガン設置30周年を祝う	573	2,110	606	1,504
2	松本バツハ祝祭アンサンブルVI	5月6日(日)			
	市制百周年記念アンサンブルの最終公演	294	2,807	940	1,867
3	ローマってどこ？	1月29日(火)			
	「天正遣欧少年使節の物語」プレイベント	100	0	0	0
4	ザ・ハーモニー・フェスティバル	3月31日(日)			
	公募合唱団を中心とした、世代を超えた合唱祭	378	850	114	736
区分	事業名称等	開催日	支出 (千円)	収入(千円)	
番号	演奏会内容	集客数(人)		事業収入	市委託料又は補助金
(2) 経常自主企画事業		2,117	2,650	1,131	1,519
総括	目標 達成率	2,450	-	950	-
		86.4%	-	119.1%	-
子どもたちが気軽に音楽と接することができるコンサートの他、県内唯一のコンサート用パイプオルガンによる、幅広い層に楽しんでいただけるコンサートを開催しました。					
1	葉形亜樹子チェンバロリサイタル	5月27日(日)			
	フランソワ・クープラン生誕350年	78	3	136	▲ 133
2	ポジティブオルガン デビューコンサート	6月23日(土)			
	新たに導入したポジティブオルガンの披露コンサート	276	711	409	302
3	THE 鍵盤フェスタ! 2018	7月22日(日)			
	ホール所有の鍵盤楽器をすべて使ったフェスティバル	600	790	2	788
4	夜オルガンV o 1. 7 「イタリアの響き」	10月16日(火)			
	イタリア在住の吉田愛さんを迎えて。	263	240	116	124
5	おでかけオルガン	12月13日(木)			
	ひよこランド クリスマス・スペシャル(お出かけオルガンコンサート)	150	0	0	0
6	オルガンが奏でるクリスマス	12月15日(土)			
	リコーダーと共に奏でるクリスマスのオルガン音楽	326	657	359	298
7	昼オルガンV o 1. 2 もりのおんがくかいにきてくださ	2月23日(土)			
	3歳以上を対象にしたオルガンワンコインコンサート	424	249	109	140

3 共催事業		15,712	0	0	0	
総括	目標 達成率	16,000	-	0	-	
		98.2%	-	-	-	
市民や音楽団体との共催事業を通じて、市民の音楽文化の向上と、金沢市との交流を図りました。						
1	第32回ニューイヤー松本ボーカルフェスティバル	4月22日(日)				
	地元で活動するアマチュア声楽家によるコンサート	340	0	0	0	
2	第39回新人演奏会	4月29日(日)				
	音楽大学等を卒業した県内出身者によるコンサート	122	0	0	0	
3	第32回島内灯籠まつり	8月5日(日)				
	地元町会恒例の夏祭り	13,000	0	0	0	
4	OMFふれあいコンサートI・II・III	8月19日(日)、25日(土)、9月1日(土)				
	セイジ・オザワ松本フェスティバル 室内楽公演	1,842	0	0	0	
5	第33回ニューイヤー松本ボーカルフェスティバル	2月17日(日)				
	地元で活動するアマチュア声楽家によるコンサート	408	0	0	0	
区分	事業名称等	開催日	支出 (千円)	収入(千円)		
番号	演奏会内容	集客数(人)		事業収入	市委託料又は補助金	
4 セミナー事業		645	1,505	1,254	251	
総括	目標 達成率	655	-	1,070	-	
		98.5%	-	117.2%	-	
ホール所有のパイプオルガン、チェンバロの講習会等を開催し、特色ある事業を展開しました。 また、優れた指導者による高校生を対象としたクリニックの開催を通じて、音楽技術の向上を図りました。						
1	第17期 チェンバロ講習会	5回				
	講師=栞形亜樹子(バイエル修了者対象)	79	802	158	644	
2	初めてオルガン	6回×2				
	講師=原田靖子(一般市民対象)	153	0	271	▲ 271	
3	オルガンレッスン発展コース	通年				
	講師=原田靖子(初めてオルガン修了者対象)	165	703	825	▲ 122	
4	管楽器&指揮法クリニック	10月8日(月)				
	講師=洗足学園講師陣(高校生対象)	248	0	0	0	
5 その他		0	3720	0	3720	
1	事業共通費	通年				
		-	3,720	0	3,720	
合計		30事業	22,055	37,746	11,286	26,460

## 2 音楽文化活動支援事業

### (1) 音楽団体の活動支援

ア 登録団体制度に基づいて使用料を一部減免し、地域における音楽団体の活動を支援しました。（減免額総額2,711,800円）

イ 登録団体数は 50 団体です。

ウ 音楽団体等の演奏会情報等を広く周知するため、ホール情報誌「ハーモニー」（ハーモニーメイト編集・発行）に掲載しました。

### (2) ハーモニーメイトの育成援助

ホール友の会組織「ハーモニーメイト」に対する事業協力及び育成援助を行いました。

会員数：1,260人（対前年度比45人減）

個人会員	240人（対前年度比19人増）
家族会員	891人、272家族（対前年度比75人減）
団体会員	129人、13団体（対前年度比11人増）
賛助会員	9団体

### (3) 音楽関係相談業務

各種演奏会開催に係る、出演者、コンサート企画等についての相談業務を行いました。

# 施設利用状況

## 1 施設別利用状況

施設		30年度	29年度	前年度対比	
				増減	増減率
メインホール	利用日数（日）	276	195	81	41.5%
	利用可能日数（日）	297	210	87	41.4%
	利用率（%）	92.9%	92.9%	0.1ポイント	
小ホール	利用日数（日）	281	194	87	44.8%
	利用可能日数（日）	299	197	102	51.8%
	利用率（%）	94.0%	98.5%	△ 4.5ポイント	
練習室	利用日数（日）	274	283	△ 9	-3.2%
	利用可能日数（日）	300	299	1	0.3%
	利用率（%）	91.3%	94.6%	△ 3.3ポイント	

## 2 来館者数

	30年度		29年度		前年度対比		
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	増減率
メインホール	383	60,284	266	41,389	117	18,895	45.7%
小ホール	415	14,419	276	10,602	139	3,817	36.0%
練習室	1,178	12,039	1,106	10,728	72	1,311	12.2%
合計	1,976	86,742	1,648	62,719	328	24,023	38.3%

## 3 利用料金収入

目標	利用料金収入	16,790 千円
----	--------	-----------

	30年度	29年度	前年度対比	
			増減	増減率
ホール利用料	6,510,500	4,338,765	2,171,735	50.1%
練習室利用料	2,460,780	2,042,585	418,195	20.5%
設備利用料	10,217,710	5,019,070	5,198,640	103.6%
合計	19,188,990	11,400,420	7,788,570	68.3%

## 4 まつもと市民芸術館

### 活 動 の 概 要

#### 1 基本目標

- (1) 世界的にも高い水準の芸術文化を創造・鑑賞する場とします。
- (2) 市民の芸術文化創造とその支援及び発表の場とします。
- (3) 市民が親しみやすく、新しいまち全体の賑わいと文化の潤いが生れる場とします。
- (4) これらを通じて、市民が交流する場とします。

#### 2 平成30年度の重点的な取組みの成果

##### (1) 『信州・まつもと大歌舞伎』関連事業の充実

第6回を迎えた信州・まつもと大歌舞伎では、市民サポーターをはじめとし、本公演に市民キャストが出演するなど、関連事業を含めた公演等に多くの市民自身が作り手として参加することで、まち全体の賑わいを創出することができました。

関連事業は前回の倍、6事業を実施し、特に『木ノ下歌舞伎』『ひろしま安芸高田神楽』では多くの人が鑑賞し、本公演以外でも文化芸能に親しむ機会を提供しました。

##### (2) 芸術性の高い作品から娯楽性のある作品までの鑑賞機会の提供

当館の空間を十分に活用する作品をそろえ、ダンスやサーカスから音楽コンサート等バランスよく提供しました。また作品に対する理解をより深めていただくために『レクチャープログラム』を行いました。

##### (3) トランクシアター2018『或いは、テネシーワルツ』

合併4地区（四賀、梓川、安曇、波田）の公共施設を利用し、4日間、224名の鑑賞者のもと、上演することができました。

また、松本市以外でも、県主催事業として本作品の買取公演を行い、飯綱町をはじめとした7市町で上演を行い、県内に作品を創造発信することができました。

##### (4) 助成制度の活用など、自主事業財源の確保

文化庁の助成事業である『文化芸術創造拠点形成事業』を獲得し、「木ノ下歌舞伎」など公演だけでなく、「まつもと演劇工場」の育成・体験プログラムなど演劇を志す人材の育成を助成対象にするなど、国や民間の助成制度を最大限に活用し、事業を行いました。

#### 3 利用促進対策の成果

- (1) 利用者の興行、催事が成功するよう、専門的な立場から積極的に支援を行った結果、公演中のトラブルや作業時の事故は、ほとんど発生しませんでした。
- (2) 一般利用では、午前8時30分から午後10時までが原則的な開館時間ですが、繰り上げや延長など利用者ニーズに応えるべく柔軟に対応した結果、全ての公演が予定どおりに実施できました。
- (3) 芸術館公式ホームページの公演情報等を常に更新するとともに、フェイスブックやツイッターなどを活用し、幅広く情報発信を行いました。
- (4) 松本観光コンベンション協会など関連団体と連携し、学会やイベント事業等の利用推進に努めました。

事業内容

1 自主事業

区分 番号	事業名称等	ジャンル	開催日	支出 (千円)		収入(千円)	
	公演内容	公演数	集客数(人)	事業収入	市補助金		
1	創造・発信型事業		9,666	115,236	83,550	31,686	
総括		目標	6,240	110,580	72,510	38,070	
		達成率	154.9%	104.2%	115.2%	83.2%	
	『或いは、テネシーワルツ』は、県内、市内合併地区を巡演し、『兵士の物語』は、初めて松本以外での上演を行いました。『Mann ist Mann』は、神奈川芸術劇場と共同制作、参加型の演目で劇場の敷居を下げる試みをしました。						
1 継	トランクシアタープロジェクト『或いは、テネシーワルツ』	演劇	7～10月				
	設備の伴わない場所で上演し、新たな観劇層を取り込む串田監督のほぼ一人芝居。	17	1,372	4,715	7,553	△ 2,838	
2 継	『兵士の物語』	演劇	9/19～10/7				
	SKFで上演した作品を再演し、東京、兵庫、岐阜でも上演	14	4,992	64,565	46,259	18,306	
3 継	『人間ども集まれ！2018』	演劇	11/30～12/3				
	TCアルププロジェクトの新作上演	4	640	10,662	8,131	2,531	
4 新	『MANN ist MANN』	演劇	1/26～2/27				
	串田監督演出、神奈川県芸術劇場との共同制作、伊那、長野市でも公演	17	2,652	35,294	21,607	13,687	
5 新	森新太郎ワークショップ	その他	12/5～10				
	注目の演出家によるワークショップ。2019年には松本でクリエイション予定	—	10	0	0	0	
2	鑑賞・招聘型事業		8,271	49,870	29,777	20,093	
総括		目標	7,170	63,000	36,060	26,940	
		達成率	115.4%	79.2%	82.6%	74.6%	
	施設の各舞台空間を十分に活用し、様々なジャンルの作品を提供しました。収入は目標値を下回りましたが、その分支出も押さえました。ダンス公演は松本では券売が低調なのが、今後の課題です。						
1 新	100年の秘密	演劇	5/12,13				
	ナイロン100℃の話題作の再演	2	673	6,086	4,206	1,880	
2 新	談ス	ダンス	5/16				
	森山未来などによる話題のダンスユニット最新作	1	322	2,497	1,737	760	
3 新	木ノ下歌舞伎	演劇	6/15～17				
	2016年度に続き大歌舞伎と同時上演	3	636	7,097	5,033	2,064	

区分 番号	事業名称等	ジャンル	開催日	支出 (千円)	収入(千円)	
	公演内容	公演数	集客数(人)		事業収入	市補助金
4 新	『土砂降りボードビル』(共催)	演劇	7/9~22			
	TCアルプのオムニバス公演	15	645	0	0	0
5 継	立川志の輔(共催)	落語	7/20			
	恒例の落語会	1	867	0	43	△ 43
6 新	マシン・ド・シルク	サーカス	7/28, 29			
	カナダからモダンサーカスを招聘	2	1,124	5,942	2,783	3,159
7 新	不思議の国のアリス	ダンス	8/1, 2			
	森山開次によるダンスと演劇が融合した作品	2	390	3,307	1,432	1,875
8 新	花形狂言	伝統芸能	8/18			
	茂山家の若手による狂言。初心者にもわかる解説付き	1	438	2,064	918	1,146
9 新	MAKOTO	演劇	9/29, 30			
	新生阿佐ヶ谷スパイダースの第一弾	2	317	4,454	1,273	3,181
10 新	クロストランジット	ダンス	10/20			
	北村明子振付作品	1	118	1,784	339	1,445
11 新	『ゲゲゲの先生へ』	演劇	10/27, 28			
	佐々木蔵之介主演、前川知大の新作	2	1,414	9,630	9,707	△ 77
12 継	雅音人コンサート(共催)	演劇	10/28			
	地元ミュージシャンのコンサート	1	183	0	1	△ 1
13 新	爆音映画祭(共催)	映画	11/7~9			
	音楽ライブ用の音響機材を使って極上の音響と音量で上映する映画祭	3	716	0	29	△ 29
14 新	『ねこはしる』	演劇	11/23			
	工藤直子の名作童話の劇化	1	218	2,692	1,286	1,406
15 新	『父』	演劇	3/21			
	ブロードウェイ、ウエストエンドで話題の作品。橋爪功主演	1	210	4,317	990	3,327

区分 番号	事業名称等	ジャンル	開催日	支出 (千円)		収入(千円)	
	公演内容	公演数	集客数(人)	事業収入	市補助金		
3	教育普及・育成・市民参加型事業		10,712	22,823	9,142	13,681	
総括		目標	8,050	29,690	11,600	18,090	
		達成率	133.1%	76.9%	78.8%	75.6%	
	子どもたちへの舞台芸術鑑賞機会の提供と質の向上を目指し、様々な作品の理解を深めるための講座を企画しました。セイジ・オザワ松本フェスティバル実行委員会には、フェスティバル成功に向け、人的物的な支援・協力を行いました。演劇工場は、俳優養成を見据え新しくスタートを切りました。						
1	高校演劇講習会	演劇	5/26, 27, 1/12				
継	高校演劇連盟の作品作りを総合的にサポート	3	602	187	216	△ 29	
2	子どものためのオペラ（共催）	オペラ	8/29, 30, 9/1				
継	OMF オペラ「子どもと魔法」	5	5,902	6,500	105	6,395	
3	子どものための音楽会特別編（共催）	音楽	8/31				
新	OMF マーカス・ロバーツ・トリオ	1	154	0	0	0	
4	まつもと演劇祭（共催）	演劇	9/28～30				
継	全国で活動する劇団が集う演劇祭	7	437	0	0	0	
5	高校演劇中信地区大会	演劇	10/5～7				
継	高校演劇地区大会をサポート	3	245	0	0	0	
6	チャオ バンビーニ	その他	11/23				
継	劇場がこどもの物になる1日	1	900	674	400	274	
7	老いと演劇ワークショップ（共催）	その他	3/14				
新	アルツハイマーの老人に対応するためのWS	1	39	0	0	0	
8	信州大学WS『カフカ』（共催）	演劇	7/7				
新	信州大学連携事業	1	67	0	0	0	
9	レクチャープログラム	演劇	通年				
継	より鑑賞を深めるための事前レクチャー	3	98	146	0	146	
10	市民オペラ（練習）	その他	通年				
継	2020年の新作上演に向けての練習	—	49	5,000	0	5,000	
11	シアターファクトリー・NEXT	その他	10月～3月				
新	2つのコースで演劇人を養成	—	25	10,309	8,358	1,951	
12	松本子どもたちの映画祭(共催)	映画	3/29, 30				
継	大人もきっと好きになる子どもたちの映画祭	2	2,087	0	48	△ 48	
13	バックステージツアー	その他	3/26～28				
継	普段見られない舞台裏のツアー	5	107	7	15	△ 8	

区分 番号	事業名称等		ジャンル	開催日	支出 (千円)	収入(千円)		
	公演内容		公演数	集客数(人)		事業収入	市補助金	
4	観光・地域活性化協働事業				16,121	20,000	64	19,936
総括			目標		15,000	20,000	0	20,000
			達成率		107.5%	100.0%	0.0%	99.7%
まつもと大歌舞伎は人形浄瑠璃や地歌舞伎など6つの関連事業を行い、フェスティバルの様相を見せました。								
継	1	まつもと大歌舞伎	その他	6/9~17				
		関連事業をより充実させてフェスティバル化	5	16,121	20,000	64	19,936	
5	アウトリーチ事業				1,039	0	0	0
総括			目標		500	-	-	-
			達成率		207.8%	-	-	-
演劇工場卒業者を中心に劇鑑賞機会の少ない地域や学生に向けて市内、近郊に6回のアウトリーチを行いました。								
継	1	演劇工場アウトリーチ	演劇	通年				
		まつもと演劇工場EX	6	1,039	0	0	0	
6	学芸事業				-	14,699	95	14,604
総括			目標		-	-	18,100	△ 3,600
			達成率		-	-	0.5%	405.7%-
広報誌の「幕があがる。」をリニューアル。ボリュームアップし発行を3回とし、広報宣伝を行いました。								
継	1	学芸費	その他	通年				
		「幕があがる。」等広報誌の発行など	-	-	14,699	95	14,604	
継	2	事業共通費(収入)	その他	通年				
		貸館事業収入(事業費へ充当)	-	-	0	0	0	
合計	36事業		133	45,809	222,628	122,628	100,000	

## 2 広報誌等の発行状況

- (1) 広報ニューズレター「幕があがる。」 3回発行
- (2) 市広報「松本市芸術カレンダー(全戸配布)」 2回発行
- (3) スケジュールガイド「MPAC」 6回発行
- (4) ダイレクトメール会員の登録と情報提供  
平成30年度末現在 登録会員数 1,488人(平成29年度末 1,575人)
- (5) メールマガジンの発行 25回発行  
平成30年度末現在 登録会員数 9,517人(平成29年度末 8,707人)

### 3 協働推進事業

#### (1) ホールボランティアの登録と公演協力

ア 登録者数 77名

#### イ 自主公演に対するボランティア

チケットもぎり、チラシ配り、クローク、座席案内等

参加公演数 13演目31公演 延参加者数294人

#### ウ ボランティアと職員が一同にフロントスタッフ研修を開催

ボランティア参加者数 50人

#### エ まつもと市民芸術館自主事業の事前見学会などの公演見学

ボランティア参加者数 24人

#### オ ボランティア活動視察研修（東海市芸術劇場）

ボランティア参加者数 22人 職員1人

#### (2) 防災訓練等の共同実施

ボランティア参加者数 11人

### 4 その他

#### (1) 施設見学や職場体験等を積極的に受け入れました。

#### (2) シアターパーク等の活用

ア 信州・まつもと大歌舞伎『切られの与三』関連グッズ販売所等“恋路横丁”

イ 『第42回全国高等学校総合文化祭』展示・受付会場

ウ 『第8回山岳フォーラム』展示・販売会場

#### (3) 大規模改修工事について

市が平成30年度から3カ年で舞台設備関係を中心に実施した改修工事の1年目として、主ホールを4カ月間休館しましたが、休館に関する事前周知を行うとともに、施設利用の相談に対しても、適切に対応することができました。

#### (4) 旧幸町保育園を使用した自主事業について

平成30年10月から平成31年3月初旬にかけて施設修繕を行った後、「まつもと演劇工場NEXT」の活動拠点として使用し、3月31日には本科コース第1期生の前期発表公演を実施しました。

# 施設利用状況

## 1 施設別利用状況

施設		30年度	29年度	前年度対比		
				増減	増減率	
主ホール	利用日数	自主事業	81	101	△ 20	-19.8%
		貸館（市主催）	16	20	△ 4	-20.0%
		貸館（一般）	79	135	△ 56	-41.5%
	利用日数計（日）		176	256	△ 80	-31.3%
	利用可能日数（日）		203	287	△ 84	-29.3%
	利用率（%）		86.7%	89.2%	△ 2.5ポイント	
小ホール	利用日数	自主事業	46	42	4	9.5%
		貸館（市主催）	14	23	△ 9	-39.1%
		貸館（一般）	159	158	1	0.6%
	利用日数計（日）		219	223	△ 4	-1.8%
	利用可能日数（日）		297	287	10	3.5%
	利用率（%）		73.7%	77.7%	△ 4.0ポイント	
オープンスタジオ	利用日数	自主事業	130	144	△ 14	-9.7%
		貸館（市主催）	4	13	△ 9	-69.2%
		貸館（一般）	72	78	△ 6	-7.7%
	利用日数計（日）		206	235	△ 29	-12.3%
	利用可能日数（日）		296	319	△ 23	-7.2%
	利用率（%）		69.6%	73.7%	△ 4.1ポイント	
スタジオ2	利用日数	自主事業	162	165	△ 3	-1.8%
		貸館（市主催）	3	11	△ 8	-72.7%
		貸館（一般）	47	47	0	0.0%
	利用日数計（日）		212	223	△ 11	-4.9%
	利用可能日数（日）		308	323	△ 15	-4.6%
	利用率（%）		68.8%	69.0%	△ 0.2ポイント	
スタジオ3	利用日数	自主事業	65	52	13	25.0%
		貸館（市主催）	4	13	△ 9	-69.2%
		貸館（一般）	98	134	△ 36	-26.9%
	利用日数計（日）		167	199	△ 32	-16.1%
	利用可能日数（日）		299	321	△ 22	-6.9%
	利用率（%）		55.9%	62.0%	△ 6.1ポイント	
スタジオ4	利用日数	自主事業	53	104	△ 51	-49.0%
		貸館（市主催）	0	8	△ 8	-100.0%
		貸館（一般）	53	55	△ 2	-3.6%
	利用日数計（日）		106	167	△ 61	-36.5%
	利用可能日数（日）		295	321	△ 26	-8.1%
	利用率（%）		35.9%	52.0%	△ 16.1ポイント	
M2会議室	利用日数	自主事業	51	60	△ 9	-15.0%
		貸館（市主催）	5	12	△ 7	-58.3%
		貸館（一般）	123	121	2	1.7%
	利用日数計（日）		179	193	△ 14	-7.3%
	利用可能日数（日）		319	315	4	1.3%
	利用率（%）		56.1%	61.3%	△ 5.2ポイント	

## 2 来館者数

			30年度		29年度		前年度対比		
			件数	人数	件数	人数	件数	人数	増減率
主ホール	音楽系	クラシック	4	25,561	7	56,549	△ 3	△ 30,988	-54.8%
		ポピュラー	14		43		△ 29		
		邦楽	1		1		0		
		その他	0		0		0		
		オペラ	5		7		△ 2		
	芸能系	ミュージカル	0	6	△ 6	32,605	△ 8	△ 5,245	-16.1%
		演劇	41	49	△ 8				
		古典芸能	10	5	5				
	舞踊系	バレエ・日舞・ダンス	12	6,217	12	9,369	0	△ 3,152	-33.6%
	その他	大会・集会・収録・リハーサル	46	25,457	61	39,515	△ 15	△ 14,058	-35.6%
計		133	84,595	191	138,038	△ 58	△ 53,443	-38.7%	
小ホール	音楽系	クラシック	27	8,065	34	6,265	△ 7	1,800	-2.3%
		ポピュラー	25		23		2		
		邦楽	4		3		1		
		その他	0		0		0		
	芸能系	演劇	17	2,526	18	2,533	△ 1	△ 7	-2.3%
		古典芸能	2		3		△ 1		
	舞踊系	バレエ・日舞・ダンス	6	1,110	3	430	3	680	158.1%
	その他	大会・集会・収録・リハーサル	128	10,507	121	11,816	7	△ 1,309	-11.1%
計		209	22,208	205	21,044	4	1,164	5.5%	
スタジオ・会議室			-	16,289	-	20,775	-	△ 4,486	-21.6%
見学他			-	76,801	-	87,219	-	△ 10,418	-11.9%
合計			342	199,893	396	267,076	△ 54	△ 67,183	-25.2%

## 3 利用料金収入

目標	利用料金収入	23,100 千円
----	--------	-----------

	30年度	29年度	前年度対比	
			増減	増減率
利用料金	27,501,830	36,584,935	△ 9,083,105	-24.8%
合計	27,501,830	36,584,935	△ 9,083,105	-24.8%

## 5 松本市波田文化センター

### 活 動 の 概 要

#### 1 基本目標

- (1) 小ホールながら多目的な利用を図れる特徴を活かした幅広い利用を図ります。
- (2) 自主事業においては、西部地域の学校や団体との関わりを大切にし、鑑賞の場だけでなく、アウトリーチ事業などを引き続き積極的に行っていきます。
- (3) 貸館にあたっては、地域に密着した施設として音楽愛好家団体等の活動の援助する一方で、広く利用いただけるように努めます。

#### 2 平成30年度の重点的な取組みの成果

- (1) サービスの向上  
貸出物品や空調などの確認を事前に行い準備するなど、会議室などの利用者にもスムーズに気持ちよくご利用いただけるよう取り組むことができました。
- (2) 音響設備を活かした鑑賞型事業  
好評な映画上映も回数を増やして行いました。参加型の催しからプロの音楽まで、年齢に問わず楽しめるホールの特性を生かした鑑賞事業を行えました。
- (3) 地域や他団体との協同  
登録団体のコンサートと地元農家の農作物の販売を兼ねたイベントや、飯田人形フェスタと一緒に海外招聘した人形劇など、様々な協同の輪を広げました。
- (4) 貸館の利用率アップ  
貸館利用者に対して利用方法などを丁寧に案内をするよう心掛けました。市内の公民館がWiFiを設置するなどの状況もある中で、より一層の工夫と努力をして利用者の獲得につなげていきたい。

#### 3 利用促進対策の成果

- (1) 貸館  
利用者と事前の丁寧な打ち合わせを必ず行い、催し物が円滑に進むようにサポートし、次回の利用にも繋がるよう、利用者目線での対応を心がけました。また内部での情報共有を徹底し、職員によって認識や対応の差異がないようコミュニケーションを図りました。
- (2) 利用者アンケート  
貸館、自主事業ともに感想などアンケートを行い、すぐに改善できるものは対応し、利用者のリクエストとして放っておくことのないように努めました。
- (3) イベントガイド  
自主事業だけでなく、貸館事業でもできるだけ多くのお客様に来場いただき盛会にするために、イベントガイドを年3回発行し波田地区に全戸配布しました。裏面には年間の開館カレンダーを掲載し、隣接する図書館と共用しました。

事業内容

1 自主事業

区分 番号	事業名称等	開催日 集客数(人)	支出 (千円)	収入(千円)	
	公演内容			事業収入	市委託料又は補助金
1	鑑賞型事業	999	3,114	1,545	1,569
総括	目標	783	-	1,207	-
	達成率	127.6%	-	128.0%	-
親子で楽しめる作品から年配の方々にも喜んでいただける作品を幅広く企画しました。各々、多くのお客様にご来場いただきましたが、特に映画に関してはこれからも工夫しながらいろいろな角度からの作品上映が可能だと思っています。					
1	「波田少年少女合唱団アンサンブルコンサート2018」 地元で愛されている合唱団の恒例のコンサート	5月27日(日) 206	55	109	△ 54
2	「POLY ROKU 4つの季節の物語」 「飯田人形フェスタ」との共同招聘作品	8月5日(日) 165	842	250	592
3	第2回はた映画上映会 「美しい暦」「人生フルーツ」 ※計4回上映	4月28日(土) 29日(日) 280	140	237	△ 97
4	第3回はた映画上映会 「禁じられた遊び」 ※ミニライブ付	3月21日(木・祝) 142	195	116	79
5	「中村あゆみ×はなわ トーク&ライブ」 ホール特性を生かしたコンサート	3月15日(金) 206	1,882	833	1,049
2	市民参加型事業	298	163	129	34
総括	目標	187	-	123	-
	達成率	121.9%	-	104.9%	-
ベーゼンドルファーを弾いていただく企画は、コンサート型、自由演奏型ともに応募者も好調でした。今後は周知方法も考えて参加者の増員を図りたいと思います。また、物産販売も絡めた夏のイベントも定着しつつあり重ねて足を運んでもらえるような工夫をしています。					
1	「真夏のすいか物語vol.2」 マチュアのコンサートと地元の物産販売のイベント	8月19日(日) 149	45	57	△ 12
2	「第19回ピアノカーニバル」 ベーゼンドルファーの市民コンサート	9月22日(土) 116	112	66	46
3	「来て、観て、笑って、弾いてみて、ベーゼンドルファー2019」 ベーゼンドルファーの自由演奏	2月10日(日) 33	6	6	0

区分 番号	事業名称等		開催日	支出 (千円)	収入(千円)	
	公演内容				集客数(人)	事業収入
3	アウトリーチ事業		17	0	0	0
総括	目標		-	-	-	-
	達成率		-	-	-	-
	三角形をモチーフにしたステージということで、三角形だけを使って様々なものをイメージネーションして作る作業を中間教室の生徒さんで行いました。最初は反応が薄かったのですが、最後には活発に意見が飛び交うような楽しいWSになりました。					
1	「三角形を使っているいろいろ作ろう」		7月12日(木)			
	8月公演「PORY ROKU」でのWS		17	0	0	0
4	その他		0	12	0	12
1	事業共通費		通年			
			-	12	0	12
合計		9事業	1,314	3,289	1,674	1,615

# 施設利用状況

## 1 施設別利用状況

施設		30年度	29年度	前年度対比	
				増減	増減率
アクトホール	利用日数（日）	94	116	△ 22	-19.0%
	利用可能日数（日）	287	284	3	1.1%
	利用率（%）	32.8%	40.8%	△ 8.1ポイント	
練習室	利用日数（日）	139	134	5	3.7%
	利用可能日数（日）	287	284	3	1.1%
	利用率（%）	48.4%	47.2%	1.2ポイント	
第1会議室	利用日数（日）	70	75	△ 5	-6.7%
	利用可能日数（日）	287	284	3	1.1%
	利用率（%）	24.4%	26.4%	△ 2.0ポイント	
第2会議室	利用日数（日）	72	60	12	20.0%
	利用可能日数（日）	287	284	3	1.1%
	利用率（%）	25.1%	21.1%	4.0ポイント	
第3会議室	利用日数（日）	172	167	5	3.0%
	利用可能日数（日）	287	284	3	1.1%
	利用率（%）	59.9%	58.8%	1.1ポイント	
ハイビジョンシアター	利用日数（日）	18	18	0	0.0%
	利用可能日数（日）	287	284	3	1.1%
	利用率（%）	6.3%	6.3%	△ 0.1ポイント	
展望室	利用日数（日）	10	10	0	0.0%
	利用可能日数（日）	287	284	3	1.1%
	利用率（%）	3.5%	3.5%	△ 0.0ポイント	
ギャラリー	利用日数（日）	25	4	21	525.0%
	利用可能日数（日）	287	284	3	1.1%
	利用率（%）	8.7%	1.4%	7.3ポイント	

## 2 来館者数

	30年度		29年度		前年度対比		
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	増減率
アクトホール	98	9,144	130	12,048	△ 32	△ 2,904	-24.1%
練習室	137	1,959	123	2,172	14	△ 213	-9.8%
第1会議室	72	1,031	76	1,099	△ 4	△ 68	-6.2%
第2会議室	75	1,140	61	773	14	367	47.5%
第3会議室	190	1,632	190	1,893	0	△ 261	-14%
ハイビジョンシアター	18	291	18	282	0	9	3.2%
展望室	10	42	10	39	0	3	7.7%
ギャラリー	-	184	-	45		139	308.9%
合計	600	15,423	608	18,351	-8	△ 2,928	-16.0%

## 3 利用料金収入

目標	利用料金収入	3,550 千円
----	--------	----------

	30年度	29年度	前年度対比	
			増減	増減率
施設利用料	871,220	943,940	△ 72,720	-7.7%
設備利用料	1,835,220	2,445,500	△ 610,280	-25.0%
合計	2,706,440	3,385,452	△ 683,000	-20.1%